

5 その他の施策

人工知能（AI）や業務自動化ツール（RPA）などの情報通信技術（ICT）を活用した実証実験を行います

予算額：13,707千円

目的・概要

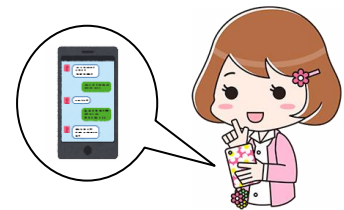
今後予想される生産年齢人口の減少社会を見据え、業務の効率化を図り、労働生産性を高めて、区民サービスの質を向上させるための手法として、新しい情報通信技術（ICT）を活用した実証実験を行い、平成31年度以降の活用の可能性を検証します。

内容

1 AIチャットボットによる区民サービスの向上（予算額：3,135千円）

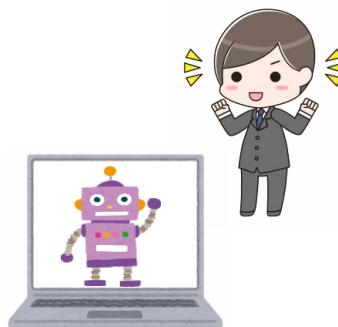
AIチャットボットとは、チャット（会話）とボット（ロボット）を組み合わせた言葉であり、AIを活用した「自動会話プログラム」のことです。

テキスト形式の質問に自動で24時間応答し、いつでも気軽に利用できるAIチャットボットで一般的な質問に回答することにより、区民の利便性の向上を図ります。



2 業務自動化ツール（RPA）による業務の効率化（予算額：10,572千円）

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）とは、これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するものです。RPAを活用し、定型的作業の負荷軽減を行うことで業務を効率化し、職員の働き方の見直しと区民サービスの向上を図ります。



担当所管

■ 企画経営部 経営改革推進課 直通電話 03-5722-9457
内線番号（2107）



目黒区企画経営部広報課報道・情報公開係

電話：03（5722）9621<直通>

FAX：03（5722）8674

Eメール：koho02@city.meguro.tokyo.jp

目黒区役所代表電話
03（3715）1111